※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０２４

令和８年度　(学)国際文化科

教科	(学)国際文化	科目	(学)グローバル・コミュニケーション	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「English FIRST HAND2」						
副教材等	「Focus on Listening プレ・スタンダード」						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・グローバル・コミュニケーションの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。特に「話すこと」「聞くこと」に重点を置きます。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

2　学習の到達目標

・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。
・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。
・調べたことや自らの経験を発表することができる。
・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、論理的に書くことができる。
　また内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語やその運用についての知識を身に付けるとともに、発表やエッセイに必要な技能を習得している。	学習内容について自分の考えをまとめ、それを習得した知識・技能を使って英語で表現できている。	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	EFH Unit 1 Unit 2 FOL L1,23,4	自己紹介し、友人の趣味や興味についての情報を意見交換する。 自己紹介や自分の目標について書き、それを発表する。 感情についての会話を理解し、その理由を把握する。 英語の音の特徴を学び、実践問題に取り組む。	a：自分のことを基礎的な表現を用いて伝えることができているか。 b：自分の感情を表現し、友人の感情を尋ね、共感したことを表現できるか c： より積極的に、より詳しく自分の意見を表現しようとしているか。積極的にメモをとり、聞くことに集中しているか。	授業観察 考査	授業観察 ペアワーク プレゼンテーション	授業観察 課題提出
	EFH Unit 3 Unit 4 FOL L5,6,7,8	ある場所についての詳細や人があることを勧める理由を把握する。 旅行について話し、友人に自分の勧めたいことを話す。 物事に対する賛否を話し、興味ある都市について書き、それを発表する。 英語の音の特徴を学び、実践問題に取り組む。	a：場所や、旅行、人に何かを勧める表現を使えるか。 発表やエッセイに必要な技能を習得しているか。 b：聞いたことについて、自分自身の意見を表現できているか。 c：より積極的に、より詳しく自分の意見を表現することができているか。プレゼンをより説得力のあるものにしようとしているか。 積極的にメモをとり､聞くことに集中しているか。	授業観察 考査	授業観察 ペアワーク プレゼンテーション	授業観察 課題提出
	EFH Unit 11 Unit 9 FOL L9,10 11,12 「	他人の悩みを聞き取りアドバイスを与える。 ある事柄について自分自身の賛否や意見を話す。 都市あるいは田舎についての利点を論理的に書く。 英語の音の特徴を学び、実践問題に取り組む。	a：アドバイスや意見を述べる表現が使えるか。 b：他人のアドバイスや意見を聞き、それに対する自分の意見を適切に表現できるか。 自分の意見を論理的に説明できているか。 c：積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているか。 積極的にメモをとり､聞くことに集中しているか。	授業観察 考査	授業観察 ペアワーク プレゼンテーション	授業観察 課題提出

※令和４年度以降入学生用

後期	EFH Unit 7 Unit 10 FOL L13,, 14,15 ,16	過去の出来事の説明を把握する。 物語の順序を把握する。 自分自身や友人の過去の出来事について意見交換する。 起承転結のある物語を書き、グループで発表する。 英語の音の特徴を学び、実践問題に取り組む。	a: 過去の出来事の説明を聞き内容を把握できるか。 b: 過去の出来事や物語を自分で様々な表現を使って語れるか。 c:積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているか。 積極的にメモをとり、聞くことに集中しているか。	授業観察 考査	授業観察 ペアワーク プレゼンテーション	授業観察 課題提出
	EFH Unit 12 Unit 6 FOL L17, 18, 19 20	ある特定のテーマに関して調べた情報を要約し、さらに自分の意見を理由と具体例を交えて論理的に書き、ニュース番組の形で発表する。 自分の国の象徴的なものや伝統について意見交換する。 ある事柄（特定のテーマ）に対して相手の意見を聞き、それに賛成か反対かの自分の意見を理由と具体例を交えて述べる。 英語の音の特徴を学び、実践問題に取り組む。	a:賛成か反対かを表明し、理由や具体例を述べるときの適切な表現が使えているか。発表やエッセイに必要な技能を習得しているか。 b:あるテーマに対する自分の意見を様々な角度から説得力のあるよう，習得した知識･技能を使って表現できるか。 c:積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているか。積極的にメモをとり､聞くことに集中しているか。	授業観察 考査	授業観察 ペアワーク プレゼンテーション	授業観察 課題提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度